

初めて競技会に出場する皆様へ

明日の神戸カップに参加される皆さんの中には今回が公式な競技会が初めてという方がたくさんおられると思います。

神戸カップは「全日本アーチェリー連盟の競技規則」にのっとり行う正式の競技会なので競技会に参加される方が最低限守らなければならないルールを下記の通り説明しますので今日帰ったらよく読んでおいてください。

1. 服装

- ・主着は襟付きのポロシャツがベスト。(Tシャツはダメです) (ユニホームでも可)
- ・ズボンはジーパンなどの作業着（ポケットが外から縫い付けてあるもの）はだめです。
- ・靴はサンダルやビジネスシューズはダメ。スポーツシューズを履いてください。

2. 用具等

矢は同じ長さで同じ色、同じ形のノック、羽が付いたもので判別できる名前などが書いてあること。

3. 安全

- ・射場内では試合開始前も含め空引きしてはいけません。（弦をはじく程度は可）
- ・射線上以外の場所で弓に矢をつがえてはいけません。
- ・矢をつがえて引き分けるときは矢に大きな仰角が付かないように矢をできるだけ水平に弓を垂直に引き分ける。又引き戻しも同様です。（引手が滑ると矢が場外へ飛ぶ恐れがある）

4. 行射

- ・行射時間は30mWR、50m/30mRとも 1.5 分間3射です。 1分30秒 の間に間違えて3本以上の矢を撃った場合低い点数から3射分がその回の点数となります。
- ・1つの的をA、B、C、Dの4名で撃ちます。1回目はABが撃ってからCDが撃ち矢取の後2回目はCD-AB-矢取となりこの1回目、2回目の順序を繰り返します。

5. スコアカードの記入【添付例参照】と矢取

- ・スコアカードの記入はボールペンで行います。鉛筆、消せるボールペンはダメです。又、水性ボールペンも雨や汗で滲んでしまうのでお勧めできません。
- ・スコアカードは同的選手と交換し（A立の選手はBたちの選手と、CはDと）自分の点数を読み上げて相手に記録してもらい。この時記録する人は相手の言った点数を的面の矢を見て確認しながら点数をスコアカードに記入する。自分の分が終わったら逆の形で相手の点数を記録する。
- ・スクールの記録会では点数を書くときの的面や矢に触って点数を読むのを見かけます

が点数の記録が完全に終わるまでの的や矢に触ってはいけません。

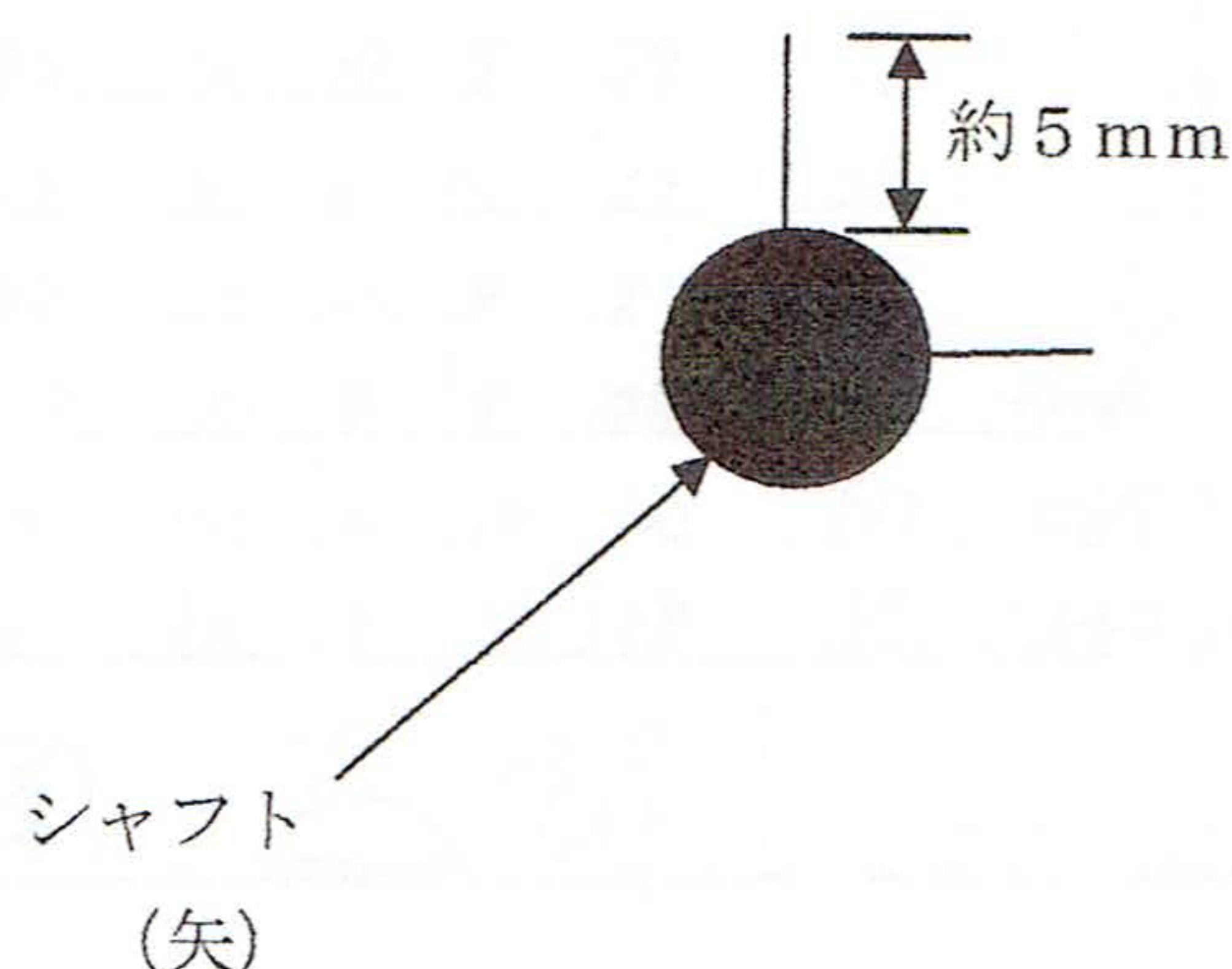
- ・スコアカードの記入時に点数を読み間違えたり書き間違えをした場合間違えた数字を塗りつぶしたりして訂正してはいけません。

もし記入を間違えた場合は~~その回の得点欄全体に~~2重線を引き余白に全ての正しい点数を再記入の上、余白に同的の選手全員（自分も含め4人の場合は4人とも）のサインを記入すること。この素点の訂正は矢を抜いてからはできません。矢を抜いてからの訂正は不正とみなされます。

尚、その回の合計点や総合計点の訂正はこの限りではありません。

- ・同的全員の点数の記入が終わったら矢を抜く前に的面の矢が刺さったところに印をつける的中孔チェックを行います。スクールでは全くしないのでこの意味を分かっていないと思います。的中孔チェックは矢が的には当たったが刺さらずに跳ね返ったりあるいは貫通したりした場合の点数判定のため行うものです。これをやらなかった場合は跳ね返り矢、貫通矢の的中孔が判定できないためMとなります。
- ・的中孔チェックは下図のようにシャフトの際から5mm程度の線を90度離して二本引くことで行います。シャフトから離れたところに「レ」マークを入れる人を見かけますがこれでは判定できませんのでダメです。
- ・競技がすべて終わったらスコアカードを提出しますがこの時、次のことをしっかり確認してから出しましょう。サインの無いスコアは無効です。
 - ・選手（自分）サイン ・記録者サイン ・10点（Xを含む）、Xの数
 - ・合計点

的中孔チェック



このスコアカードは例で「神戸カップ」で使うもので
 ありません!! スコアシート 記入(例) 但し記入は必ず
 直

Target
 Archery

Score Card

(西暦) 2008 年 11 月 9 日

(部門・種別を○で囲む)

大会名: 11月度 全日本 T. 選手記録会

リカ-ブ 成年	リカ-ブ 少年	リカ-ブ キヤデット	リカ-ブ	男子	女子
---------	---------	------------	------	----	----

立順	所 属 / 個人番号(高体連)	氏 名	Grand Total	10 数	X 数
1A	SMA-CI	南 二郎	1260	38	15

←全ての事項を
 記載したか
 必ず確認後
 提出する

	I	II	III	IV	V	VI	小計/距離毎計
1	10	9	8	7	7	5	46 /
2	9	9	8	8	8	8	50 / 96
3	10	9	8	7	7	7	48 / 144
4	10	9	8	8	8	8	51 / 195
5	X	9	8	7	6	5	45 / 240
6	9	9	8	8	7	7	48 / 288 ①

90 III
 10: 4 X: 1
 距離小計
 ①: 288

	I	II	III	IV	V	VI	小計/距離毎計
1	10	9	8	8	8	7	50 /
2	X	9	9	9	9	9	55 / 105
3	10	10	9	8	8	7	52 / 157
4	9	9	9	9	9	9	54 / 217
5	X	10	9	9	9	8	55 / 268
6	10	10	9	9	8	6	52 / 318 ②

※1
 70 III
 10: 8 X: 2
 距離小計
 ②: 318

	I	II	III	3計	I	II	III	3計	小計/距離毎計
1/2	9	7	7	23	10	9	7	26	49 /
3/4	X	9	9	28	10	9	8	27	55 / 104
5/6	9	9	8	26	10	9	8	27	53 / 157
7/8	9	8	8	25	10	8	8	26	51 / 208
9/10	9	8	7	24	9	9	8	26	50 / 258
11/12	X	9	8	27	9	9	9	27	54 / 312 ③

※2
 ①+②
 606
 50 III
 10: 6 X: 2
 距離小計
 ③: 312

	I	II	III	3計	I	II	III	3計	小計/距離毎計
1/2	9	9	8	26	X	10	9	29	55 /
3/4	X	10	9	29	X	X	9	29	58 / 113
5/6	X	X	10	30	10	10	9	29	59 / 172
7/8	9	9	9	27	10	9	9	28	55 / 227
9/10	X	10	10	30	X	X	10	30	60 / 287
11/12	10	9	8	27	X	9	9	28	55 / 342 ④

※1
 ①+②+③
 918
 30 III
 10: 20 X: 10
 距離小計
 ④: 342
 ①+②+③+④
 1260

Sign Archer: 南 二郎

Sign Scorer: 林 純二郎

←サインを
 記載したか
 必ず確認後
 提出する

※1: 素点を訂正する場合、

- ・ 該当選手のそのエンドの全ての矢の得点を訂正します。(6本 若しくは 3本)
- ・ 同じ標的の競技者全員が同意した印に、各選手の氏名の一文字 若しくはイニシャル等、各選手を識別できるものを当該エンド横のスコアシート余白にサインします。

※2: 小計点 及び 合計点のみの訂正の場合は、従来通りサインは不要です。